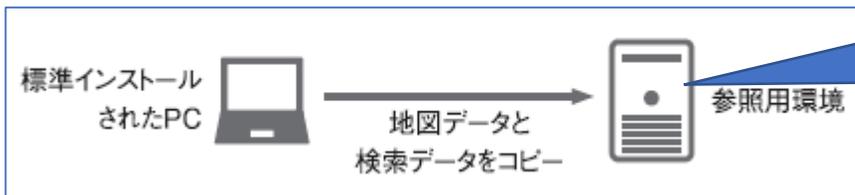


# 地図/検索データを共有フォルダに インストールして利用する方法

※本資料はスーパーマップル・デジタル23を用いて説明しておりますが、  
機能・動作はスーパーマップル・デジタル22以降共通です)

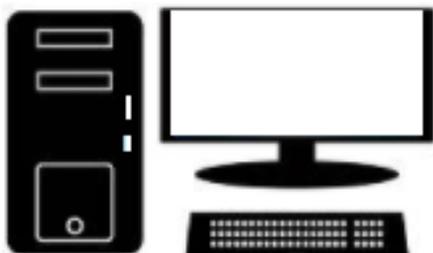
## 【地図/検索データを共有フォルダに収録する】



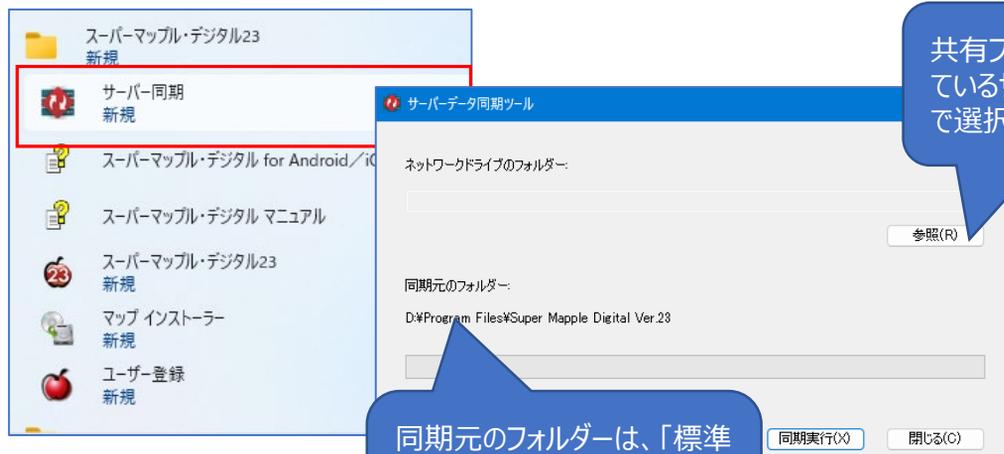
共有フォルダとして使用するサーバ

## 【作業手順】

- ① 最初に1台のPCに標準インストールをします。



- ② インストール後「スタート」の「スーパーマッフル・デジタル23」の「サーバー同期」を起動すると、「サーバーデータ同期ツール」が表示されますので、ネットワークドライブを「参照」をクリックし、選択してください。  
【同期実行】で共有フォルダにデータファイルをコピーします。

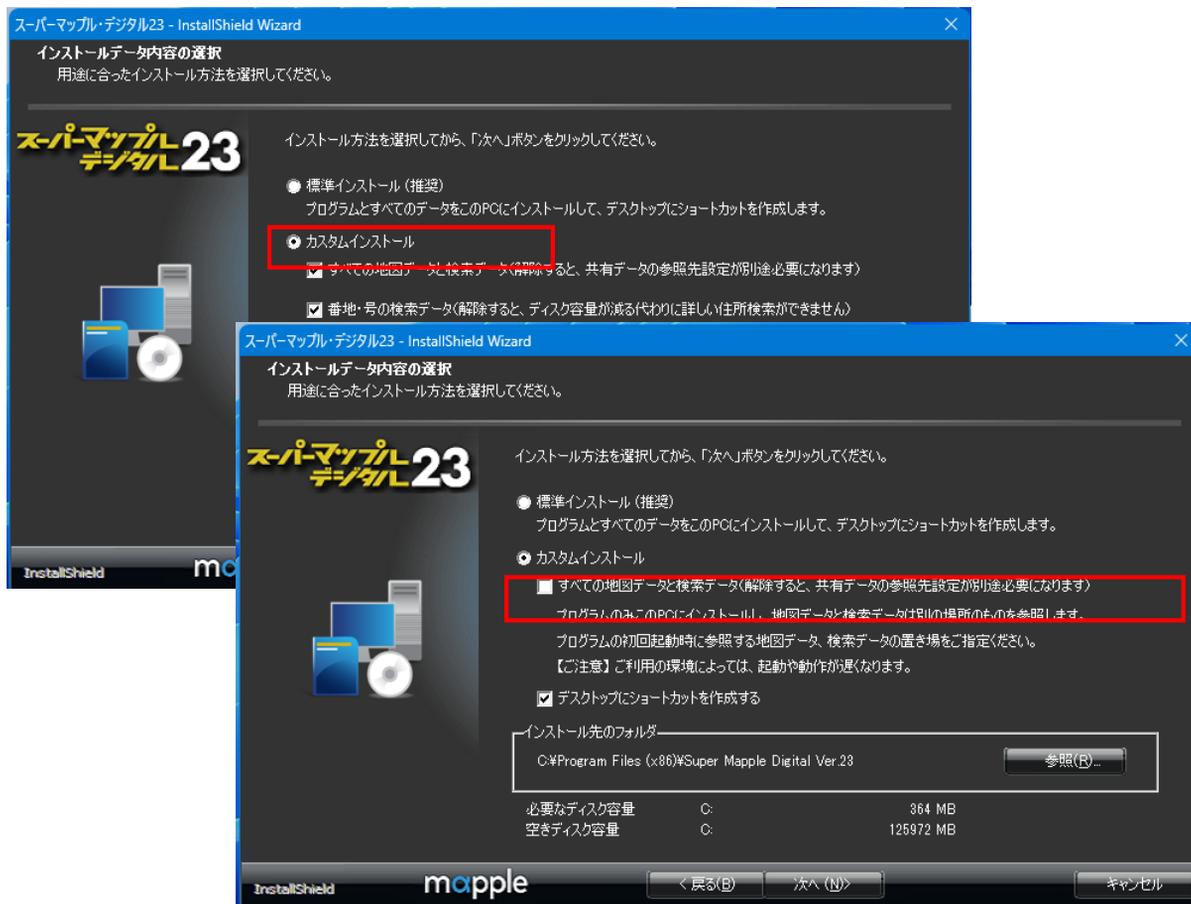


共有フォルダを設定しているサーバを「参照」で選択します。

同期元のフォルダーは、「標準インストール」されたフォルダが表示されます。変更はできません。

## 【端末側にスーパーマッフル・デジタル23をインストールする】

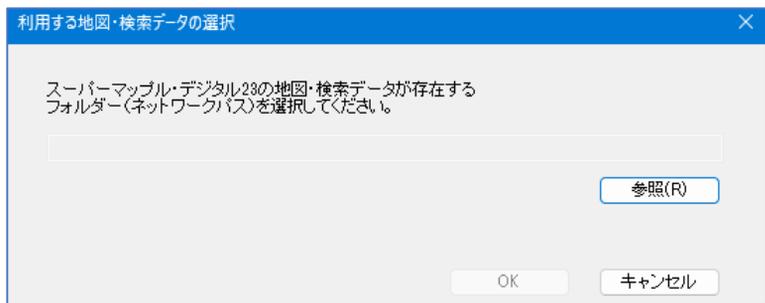
- ① 共有フォルダーの地図/検索データを利用する場合、端末PCには「カスタムインストール」を選択、「すべての地図データと検索データ」の☑を外し、「次へ」でインストールされます。



### 【参考】共有サーバから端末へインストールする場合

- Disc1を共有サーバにコピーします。  
端末側から「SetupMapple.exe」をダブルクリックし起動します。  
端末側へのインストール容量は約190MB程度となります。  
※バージョンにより若干の違いあり。

- ② インストールが完了し、スーパーマッフル・デジタル23を起動しますと、共有フォルダーの地図/検索データが収録されている「フォルダ」を参照し、選択して [OK] をクリックすると、同期され表示されます。



ご注意：動作・操作感は、使用環境により大きく異なる場合がございますこと、ご了承ください。

以上